

認定日：平成24年5月31日

地域：富山県射水市

もみ殻を燃料とした再生可能エネルギー施設の実用化と燃烧灰の珪酸肥料化

研究開発・成果利用

申請者

いみず野農業協同組合

いみず野農協を代表機関として、小杉及び新湊カントリーエレベーターを拠点に、「空気吹き込み式攪拌流動層燃焼システム」のもみ殻ボイラーを活用

協力する大学、
研究機関等

富山県立大学、富山県高岡農林振興センター、(社)地域環境資源センター、早稲田大学理工学術院、北陸ポートサービス(株)、(有)高田エンジニアリング、伊藤純雄、近藤錬三、(独)農研機構、富山県立大学地域連携センター、射水市

研究開発・成果利用事業の目標

- ◆ もみ殻の再生エネルギーとしての有効活用の確立を目指して、①稲作や園芸農業に有効な溶解性の高い珪酸質資材となる「もみ殻燃焼灰」の生産、②園芸用ハウスへの温熱利用、③施設利用電力の生産に活用できるシステムの研究開発を行う事業

研究開発・成果利用事業の具体的内容

- ◆ もみ殻の自燃温度をコントロールし、植物珪酸体の溶解性を高めた「もみ殻灰」生産のための燃焼技術を研究
- ◆ もみ殻の燃焼によりボイラーを稼働させ、ハウス等への温熱供給と電力生産のためのシステム開発
- ◆ 「もみ殻灰」の普通肥料化と造粒技術の確立を図り、流通を研究

